

## 2019年度 教育後援「桐光会」総会 議事概要

日 時：2019年6月29日（土）14：00～15：20  
場 所：目白大学新宿キャンパス 本館5階会議室WEST  
出席者：保護者29名、教職員8名、他に幹事等9名  
（別途 委任状 14名）

### 議事

#### 1. 2019年度会長、副会長及び監査役の選出（敬称略）

- ・審議の結果、第1号議案は資料1-1、1-2のとおり承認された。
- ・なお、骨子は次のとおり。

	役 職	氏 名
(1)	会 長	小林 和加恵
(2)	副会長	川上 都志、伊藤 香代子
(3)	監査役	笠原 麻衣子、鈴木 康夫

#### 2. 2018年度事業報告

- ・審議の結果、第2号議案は資料2-1、2-2のとおり承認された。
- ・なお、骨子は次のとおり。

##### (1) 交流委員会

- ・2018年10月27日（土）さいたま岩槻キャンパス、1号館1101大講義室に高橋典嗣氏（武蔵野大学教授）を招き保護者対象の講演会を開催した。講演テーマは「はやぶさ2および地球接近天体などについて」。参加者は約70名だった。費用は約87万円（案内状郵送料、視聴覚設備費、講演料等）だった。
- ・両キャンパスの学園祭に来場された保護者1家族につき1,000円分の食券を配付した。使用された食券の金額は新宿C276,000円、さいたま岩槻C180,600円 合計456,600円であった。
- ・東京都歴史文化財団パートナーシップ入会750,000円
- ・災害ボランティア講習会参加経費支援を昨年度に引き続き実施した。

##### (2) 奨学委員会

- ・奨学金の支給決定額は、春秋合計で35,457,446円（前年度33,353,280円、前年度比106.31%）、支給人数は113名（前年度109名、前年度比103.67%）。
- ・奨学金支給決定額の内訳は、応急支援4,648,000円（10名）、修学支援4年生7,125,000円（24名）、同3年生3,599,500円（12名）同2年生4,798,500円（16名）、一人暮らし11,061,882円（31名）、遠距離4,224,564円（20名）
- ・一人暮らし学生支援奨学金及び遠距離通学学生交通費支援奨学金の内、短大分については各年度秋学期から翌年度春学期にかけて支給するため、支給決

定額と決算（年度実執行額）とに差異が生じます。

- ・ 本会奨学金の趣旨及び2020年度から実施予定の高等教育無償化を踏まえた奨学金制度のあり方について検討し、奨学金規程改正案をとりまとめた。（同案は2019年6月の総会に諮った上、2020年4月から施行予定）

### (3) 広報委員会

- ・ 桐光会リーフレット3,500部制作。2019年度入試の合格者や入学予定者へ「合格発表書類」「入学手続き書類」に同封して配付。
- ・ 桐光会卓上カレンダー6,500部制作。2019年度の2～4年次生にはカレンダー封入用の封筒を制作して郵送配付。1年次生については学内のオリエンテーション開催時に配付。

### (4) 総務・会計流委員会

- ・ 総会1回、常任委員会を2回開催し、今後の桐光会の活動内容等について検討を行った。
- ・ 新規事業として、2019年度にとんがりプロジェクトの参画、障がい等学生への支援、防災備蓄品の整備を行なうこととした。

## 3. 2018年度決算及び会計監査報告

- ・ 審議の結果、第3号議案は資料3のとおり承認された。
- ・ なお、骨子は次のとおり。

2018年度 収支報告書・監査報告書			
(単位：円)			
収入の部	前年度繰越金	299,447,160	
	会費	59,028,000	
	雑収入	500,000	
	合 計	358,975,160	
支出の部	費 目	委員会名	(内訳)
	慶弔費	総務・会計	800,000 見舞金
	奨学金	奨学	35,058,866 支給奨学金
	奨学金案内関連経費	奨学	1,449,076 印刷費等
	講演会関連経費	交流	865,963 講演料等
	桐和祭・桐榮祭関連経費	交流	456,600 大学祭食券等
	パートナーシップ事業経費	交流	750,000 年会費
	災害ボランティア講習会参加経費	交流	340,000 講習会経費
	カレンダー作成等事業経費	広報	2,069,306 制作費
	広報誌作成関連経費	広報	301,600 印刷費
	会議費	共通	722,412 交通費等
合 計		42,813,823	
	翌年度繰越金	316,161,337	

## 4. 2019年度常任委員及び運営委員の会務について

- ・審議の結果、第4号議案は資料4のとおり承認された。
- ・なお、骨子は次のとおり。

(1) 常任委員

会長：1名、副会長：2名、各会委員長：4名、幹事：7名

(2) 運営委員

役員：5名、交流委員会：11名、奨学委員会：11名、  
広報委員会：10名、総務・会計委員会：11名

(3) 各委員会委員長、副委員長（敬称略）

委員会	役職	氏名
交流	委員長	伊藤 香代子
	副委員長	小松崎 名美
奨学	委員長	小川 陽子
	副委員長	中川 恵美・竹内 悦子
広報	委員長	立澤 正浩
	副委員長	石倉 優子
総務・会計	委員長	川上 都志
	副委員長	川村 敦子

5. 2019年度事業計画・予算（案）について

- ・審議の結果、第5号議案は資料5-1のとおり承認された。
- ・なお、骨子は次のとおり。

(1) 交流委員会

- ・講演会開催について今年度は新宿キャンパスにて開催を予定しているが、時期は未定。また講演者は学内教員を含め広く検討する予定
- ・両キャンパス学園祭で、来場の保護者対象に1家族1000円分の食券を配布する
- ・東京都歴史文化財団パートナーシップ会員の延長
- ・災害ボランティア講習会参加経費の補助
- ・保護者会開催時の飲み物代金の補助

(2) 奨学委員会

- ・桐光会奨学金規程に基づく奨学金支給の適正な実施
- ・改正桐光会奨学金規程（2020年度～）に基づく新制度への円滑な移行

(3) 広報委員会

- ・桐光会リーフレット3,500部制作
- ・桐光会卓上カレンダー6,500部制作
- ・SNS（インスタグラム等）を利用して桐光会の各委員会の活動内容を広報することが可能か、体制の構築も含めて検討

#### (4) 総務・会計流委員会

- ・ とんがりプロジェクトへの参画
- ・ 防災備蓄品の補助
- ・ 障がい等学生への支援
- ・ 目白学園 100 周年事業への参画を検討する
- ・ 常任委員会等において、今後の活動内容等について検討する

#### (5) 2019 年度予算 (案)

2019年度教育後援桐光会 予算書 (案)			
			(単位：円)
収入の部	前年度繰越金		316,161,337
	会費収入		60,000,000
	雑収入		0
	収入合計		376,161,337
支出の部	交流	会議費	50,000
		講演会関連経費	1,500,000
		桐和祭・桐栄祭関連経費	600,000
		パートナーシップ事業経費	750,000
		災害ボランティア講習会経費	200,000
	奨学	会議費	250,000
		奨学金	36,400,000
		奨学金案内関連経費	1,800,000
	広報	会議費	50,000
		カレンダー作成等事業経費	2,200,000
		広報誌作成関連経費	230,000
	総務・会計	会議費	600,000
		慶弔費	800,000
		とんがりプロジェクト補助	5,000,000
		障がい等学生支援	1,000,000
		防災備蓄品	3,000,000
	支出小計 (A)		54,430,000
	翌年度繰越金※ (B)		321,731,337
	支出合計 (A) + (B)		376,161,337

#### 6. 「桐光会奨学金規程」の一部改正について

- ・ 審議の結果、第6号議案は資料6-1、6-2、6-3のとおり承認された。
- ・ なお、骨子は次のとおり。

- (1) (奨学金の種類)  
第2条 1 ほか  
「一人暮らし学生支援奨学金」「遠距離通学学生交通費支援奨学金」を削除。
- (2) (対象者、受給資格及び支給方法等)  
第3条 1  
「高等教育無償化」の支援対象者を除外。  
第3条 3  
修学支援奨学金の学年別人数枠を撤廃し、全体枠（50名）を設定。
- (3) (奨学金の選考及び決定)  
第4条 1  
「応急支援奨学金委員会」及び「修学支援等奨学金委員会」を廃止し「選考会議」に統合。  
第4条 4  
議決の条件を明定（「過半数で決し・・・」）。
- (4) (返納)  
第7条  
給付取消者の返納義務を明記。
- (5) 別表1、2の注意点  
3年制短大に対応するため別表の注意点を修正。

## 7. その他

- ・ 2018年度会長である大塚様よりご挨拶があった。

以 上